



会員の輪

「女もいきいき 男もいきいき」

ひだか みえこ
日高 美枝子 (邑南町)



夫婦での活動

籠の中でインコがにぎやかに喋っています。何を話しているのか、つがいなのできっと男女共同参画などを研究しようといっているのかもかもしれません。その鳴き声に励まされます。

私が夫と共に所属している「スキップの会」は、旧瑞穂町で男女共同参画社会づくりを進めるため、川柳などによる啓発活動を続け10年が経ちました。最近、一名の男性が、既に会員だった妻の楽しそうな様子に興味をもったため加入され、私たちも元気がアップしたところ です。夫婦での参加はなかなか困難ですが、お互いを理解しながら活動することで活力をもらいます。

節目を迎えて

地道に楽しく活動を続けているうちに「スキップの会」10周年の記念行事を開催することになりました。こうして今まで活動を続けることが出来たのも、みんなで協力して取り組んで来た結果だと思えます。

今年10月、地元の田所公民館も新築となり、そこで節目の行事を開催させていただく私たち会員も、新しい気持ちで次へ進む夢が開けたようです。

この記念行事は11月24日(日)田所公民館で行います。女性初の真打ち講師宝井琴桜(たからい きんおう)さんを迎えての講演会や、様々なステージイベントを行う予定です。そして、この事業は「公益信託しまね女性ファンド」の助成事業にも決まり心強く感じており、是非成功を祝したいと思っています。

今回の企画などは、会の中で実行委員会を組織し進めています。チラシやポスターなどで周知するのはもちろんですが、町の広報やおおなんケーブルテレビ、防災無線放送などで広めているところです。



地域での広がり

平成21~23年度に「スキップの会」としまね女性センターで共同主催した、男性のための生活自立支援セミナーは特に評判がよく、男性だけでなく女性も学習したいという声があり、合併した地域で啓発活動をしている仲間と一緒に「邑南町男女共同参画サポーターの会」を立ち上げ、今年5月「男女で学ぶ整理・収納術」講座を実施しました。

このような活動を通じて、少しずつ関心が広がっていくのを実感しています。そして、男女共同参画へつながるヒントは身の回りにあることに気づきます。



収納の仕方を学ぶ受講者たち

日常での気づき

このほど地域で行われた奉納神楽を久しぶりに観に行き、女性が舞台で笛など奏楽を担当されているのに驚きました。私が子供の頃は、神事などから女性は遠ざけられていました。近頃はそのような風潮も薄れてきたのか、木炭窯の作業や、たたら職人にも女性が進出されている様子が見られ、よい傾向だと思います。私も介護の仕事の続けながら、会員や地域の人たちと一緒にこれからも活動をがんばります。

スキップの会

旧瑞穂町から委嘱された「男女共同参画女性懇話会」(平成13年度)と「男女共同参画推進懇話会」(平成14年度)のメンバーが、平成15年に男女共同参画を推進することを目的に立ち上げたボランティアグループ。

邑南町男女共同参画サポーターの会

邑南町で男女共同参画社会づくりの活動をしているスキップの会と石見一步の会が中心となって結成した会。



〔分類番号女性問題 369.26 ツ〕

ケアメンを生きる
男性介護者100万人へのエール

津止正敏 / 著

クリエイツかもがわ(2013/5)

「男性介護者と支援者の全国ネットワーク」発足に関わった著者が男性介護者の実態を紹介。さらに介護退職者ゼロを目指す運動など、新しい介護スタイルを可能にするための働き方、社会保障制度の改革を訴えている。どの章も簡潔な文章とデータでわかりやすく、血の通った男女共同参画のテキストとしてもお勧めの一冊。

(まゆ)



〔分類番号女性問題 367.5 タ〕

男は邪魔! 「性差」をめぐる探求

高橋秀実 / 著

光文社新書(2013/4)

ショッキングなタイトルの本書である。著者は妻との会話を端々に織り交ぜ、様々な分野と立場の男女への取材等から男女の性差を考察し、「男性はゴミやホコリみたいな存在で邪魔者なのだ」との考えを展開している。男性の私には違和感もあったが、ある意味痛快で納得するところも。男性のみなさんに勇気を出して読んでほしい。

(ま～)



〔分類番号女性問題 336.38 ヤ〕

ヤマザキマリの
アジアで花咲け! なでしこたち

ヤマザキマリ&NHK取材班 / 著

メディアファクトリー(2013/5)

漫画家のヤマザキマリがアジアで活躍する女性たちを現地取材。自身の生き方を貫くために、言葉もライフスタイルも違うアジアの国々で暮らすことを選んだ彼女たちのチャレンジ精神旺盛な生き方や暮らしぶりを、取材裏話や書き下ろし漫画とともに紹介している。本書からは彼女たちの固い決意が伝わってくる。仕事もプライベートも全てに全力な彼女たちをぜひ知ってほしい。

(ジジ)

information

情報ライブラリーでは、所蔵資料を紹介する目的で毎月テーマを決めて書籍等の展示・貸出を行っています。

11月のテーマは「女性に対する暴力をなくそう!」です。テーマ展示や新着図書、DVD等の情報はホームページで随時お知らせしています。どうぞご利用ください。 <http://www.asuterasu-shimane.or.jp/lib/>



つ・ぶ・や・き



職員の女性用トイレの電球が切れた。脚立に上がったものの高いところが苦手。背が高い男性職員に替えてもらった。隣の電球も切れた。気付いた女性職員が替えてくれた。私はトイレ掃除をした。“男女共同参画”は“一人ひとりが思い合って、一緒に、できることをやっていきましょう”でいいのかなと思った。

ペンネーム：ココア

一生懸命にがんばっている時に同じ女性から揚げ足を取られたり、足を引っ張られたり、陰口を言われたりして落ち込んでしまうことはありませんか? 地域でがんばっている人は男女を問わず応援できる地域でありたいと願っています。「女だてらにと陰口止めよう女性から」みんなで考えてみましょう...

ペンネーム：まめちゃん

あなたの情報
をお待ちして
います!

本紙の内容について、ご意見、ご感想をお寄せください。また、みなさまの活動についての情報や報告等もお待ちしております。住所・氏名(グループ名)・電話番号を明記の上、郵送、FAX、メールにてお送りください。原稿は400字以内(「つぶやき」は140字程度)、イラスト等は葉書大以内でお願いします。掲載させていただいた方には、500円分の図書カードをさしあげます。送付先、お問い合わせは、公益財団法人しまね女性センター 事業課まで

